

武漢市週間記事報告第4号<2007.7>

住友電工ネットワークス：光通信で湖北企業に資本参加

住友電工ネットワークス（本社・東京）は10日、湖北省武漢市の光通信機器会社、武漢長光科技有限公司への資本参加で、同社と合弁契約書を交わしたと発表した。

武漢市長光科技は光ファイバーによる家庭向けのデータ通信サービスのFTTH関連製品の開発、生産、販売を目的に武漢長光通信産業集団股份有限公司、長飛光纖光纜有限公司など4社が2006年10月に設立した。

住電ネットワークスはFTTHの標準方式の1つであるGE-PON関連事業に注力。伝送速度が最大1Gbpsの光ファイバーを最大32世帯に分岐させる同方式の装置を2004年に発売。中国では2011年にFTTH回線数が2000万回線に拡大するとの予測があることから、武漢長光科技との協力による中国でのGE-PON製品拡販を決定した。日本では主にGE-PON方式によりFTTHが展開されているが、中国ではほかの方式も含め検討されている。住友電工ネットワークスは住友電気工業

武漢のイベントにて、レンコン1本141万円

中国新聞社によると、中国湖北省武漢市で7日に開かれた第2回「蔡甸蓮根」文化祭展示販売会で、長さ98.8m、重さ5.3kgのレンコンが8.8万円（約141万円）で落札されたという。

このレンコンは同会に出展されたもので、オークションにかけられたものである。オークション開始価格は2万円で、武漢市内の企業が8.8万円で競り落としたという。

湖北省は湖などが多く、レンコンやクワイなど水生植物の生産が盛んである。

ST華発電子：経営陣が刷新

中国情報局によると、テレビ製造関連業務に携わる深圳華発電子股份有限公司は、18日に開催された株主総会で経営陣の刷新が承認されたと発表した。

親会社である武漢中垣新科技産業集団有限公司（武漢中垣）の李中秋董事長は、「同社の旧態依然とした管理体制を完全に払拭するためには、一定の時間が必要であるとの認識を示し、短期的には同社の収益状況は楽観視できない。投資家はリスクを十分に認識してもらいたい。」と述べた。

なお、同社は本日、武漢中垣から武漢経済技術開発区の7855.52㎡に

及び開発用地の贈与を受けると発表している。

2007年7月27日付け『チャイナネット』より

中日英韓の青少年たちの武漢での友情の集い

26日、湖北省武漢市硤口区教育広場に、日本大分市、韓国チョンジュ市及びイギリスマンチェスター市から100人近くの若者が集まり、武漢の地元学生達と、歌や踊りを通じた文化交流を行っている。会場はにぎやかな話し声と笑い声に満ちていた。

マンチェスター芸術・技術学院の学生である21歳のスティーブ・トーマスさんは「中国を訪れたのは今回が初めてですが、私はずっと中国の文化に憧れてきました。今回の交流活動は私たちにとって、中国をよりよく知る機会となりました。私は友好的で骨身を惜しまず勉強に打ち込んでいる中国の学生たちに感心しています。」と語った。

また韓国チョンジュ市のチョウ・ギンヒさん、15歳は「中国は非常に魅力的な国であり、学生達は頭が良く非常に友好的である。彼らと仲良しになりたい。」と興奮気味に話した。

学生達とともに、日本の伝統的な踊りである鶴崎踊りを踊る日本大分市の足立一馬教育長顧問は、「今回の交流活動が中日英韓4カ国の青少年のため、自分たちの異なる文化的バックグラウンドを乗り越え、お互いに……交流を行う場を作り、世界平和の発展と文化交流を促すことに役立て行くことだろう。」とみている。

武漢市人民政府渉外事務室によると、今回の交流イベントでは4カ国の学生の交歓会、隠し芸大会、書道交流、中華飲食文化展示会、卓球大会をはじめとするさまざまなゲーム等が行われることとなっている。また、武漢の学生の家庭でのホームステイも体験し、その後は三峡ダムや黄鶴楼、東湖などの観光地を訪れる。

1979年以来、時期は前後するが、武漢市は日本の大分市、アメリカのピッツバーグ、フランスのボルドーなど14カ国の都市と友好都市を結んでおり、教育分野における国際的協力及び交流の強化を図っている。

老人、子供にも医療保健

中国公務員は23日、専門家会議を開催し、都市部住民の企業従業員以外の老人、子供らを対象とした基礎医療保険を全国79都市で試験的に導入することを明らかにした。西安（陝西省） 杭州（浙江省） 成都（四川省） 武漢（湖北省） 無錫（江蘇省）などの都市が対象となる。これは24日付けで新京報により伝えられた。

労働・社会保障部の関係者によると、都市部住民の基本医療保険の対象となるのは、主に都市労働者医療保険に加入できない小中高校生、無職の都市部住民と老人であり、同制度導入後は、すべての都市部住民が医療保険の対象となる。

保険料は世帯ごとに徴収。貧困層については、重病の場合などに政府が補助金を支給することになっている。

国家統計局：1 - 6月給与所得18%上昇

中国国家統計局のオフィシャルサイトによると、中国の各市、鎮の2007年上半期（1 - 6月）の平均給与所得は1万990元となり、前年同期より18.5%上昇した。これは27日付けの東方網が伝えたものである。

うち国有企業の平均給与は同20.4%上昇し、1万1790元、集団企業は同17.1%上昇し6552元、その他の事業形態は同15.5%上昇し、1万581元となった。

地下鉄時代を迎える江城（武漢）

武漢地下鉄集団は市政府の許可を得て、今後武漢でのすべての軌道交通の融資、建設、運営、管理業務を担当することを発表した。

武漢地下鉄集団は志保金10億元をもつ武漢市国有独資企業である。現在武漢市は7条の軌道交通線を計画しており、そのうち武漢地下鉄2号線の第1期プロジェクト、および4号線の第1期プロジェクトはすでに施工を始めており、今年年末はさらに漢口エリアの施工が始まる予定である。